

歯周病とは

歯周病は、口の中の細菌が引き起こす、歯の周りの炎症性の慢性疾患です。

歯と歯肉が接する部分には、健康な状態で1～2mm程度の溝があり、歯肉の接着がはがれて深くなった状態を“歯周ポケット”といいます。

歯周病が進行し、歯周ポケットがさらに深くなると、歯を支えている骨が徐々に失われていき、最終的には歯を失うことになります。



歯周ポケットの内面には
かいよう
潰瘍（傷口）ができています

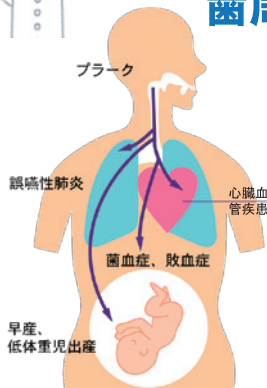
潰瘍（傷口）の
大きさをイメージ
すると…



全部の歯に歯周ポケットがある場合手の平と同じくらいのサイズの潰瘍（傷口）があることになり、そこが細菌の生体への入り口になってしまいます。



トピックス② 歯周病と全身疾患



口の中の細菌が
全身に影響します！

血管や気管を通して体の中に取り込まれ、全身に様々な影響を及ぼします。

糖尿病を始めとした全身疾患との関連が明らかになってきています。

定期的な歯科検診を受けましょう

かかりつけ歯科医を持つと
こんないいことが！

- あなたの健康状態や治療経過を把握し、適切なアドバイスを受けられます。
- 子どもの頃から介護が必要な高齢になるまで、あなたの歯と口の健康管理を長期的にサポートしてもらえます。



セルフケア

毎日の歯みがきが重要です。
鏡を見ながらケアしましょう。



連携プレーが大事！

プロフェッショナルケア

あなたが苦手な場所や歯周ポケットの内面を器械を使ってきれいにします。



お住まいの市町村が実施する
“歯周病検診” もご利用ください。

※市町村により対象年齢が異なります。

働く世代の歯周病予防



歯と口の健康管理



保健医療局健康医務部健康対策課（2023年度版）

